

# 平成23年度 ひたちなか市立佐野小学校<グランドデザイン>

## PLAN

### 学校経営のビジョン

<生活のすべては「学び」の場>

(「気づき」「発見」「感動」を大切にしよう)

<生き方を学ぶ>

(仲間から、異なる人から、地域や世界の人から生き方を学ぼう)

<個性を伸ばす>

(個性の尊重、長所を伸ばす、目標や夢を持とう)

本県教育の目標

本市の教育目標

本校の教育目標

<知> 自己実現に向かって、自ら学ぶ意欲を育てる。

<徳> 個性を尊重し、豊かな人間性を育てる

<体> 明るく健康で、たくましい心身を育てる。

### 組織目標

**知** 全児童が学校の学習活動(授業)と家庭学習を通して基礎基本の確かな学力を身に付ける

**徳** 一人一人の良さを見つけ、互いにかかわり、高めあう

**体** 体力や健康、安全について考え、適切に行動する

**学校づくり** 地域に開かれた、信頼される学校づくり

### 重点目標

**知** 言語活動に着目した学習指導の推進、特に、算数・国語・理科における思考力・表現力の育成を図る

**徳** 基本的な生活習慣の確立を図る(全校実践=あいさつ、思いやり、協働)

**体** 運動の楽しさを味わい、一人ひとりに応じて基礎体力の向上を図る(学年課題・計画に沿った取り組みの重視)

評価の結果を生かした見直し

指導・支援方法の改善

教育活動計画の修正

## ACTION

地域の教育力  
ボランティア活動  
学習支援/各種行事

## CHECK

◇ 普段の児童の変容による評価

◇ 各行事・学期ごとによる評価

◇ アンケート(教師・保護者・児童)による評価

◇ 自己評価と学校関係者評価との関連の位置づけ

◇ 学校教育目標に適合した達成目標との関連

### 確かな学力を付ける

- ①音読カード・ドリルの活用。繰り返し指導・丸つけ・声かけなどの励まし。家庭との連携・協力
- ②短文作りや継続的な日記記述を通して、主語・述語を意識した文章を書くこと、朝の会でのスピーチを通して相手を意識した話し方や聞き方を身に付ける
- ③話し方の決まりを意識して発表できるようにする。考えを書いて、まとめて表現する。視写を継続して行う。読書環境を整える。
- ④図書室の利用や読書タイムの活用など読書環境を充実し読解力を向上させる。ドリルの活用により、基礎学力の定着を図る。発表の場を確保する。
- ⑤読む・書く・話す・聞く力を育てる。読書、音読の継続指導。ミニ作文など書く時間の確保。話し合いの場の充実
- ⑥学習カードの効果的活用。ノートを使い方の工夫。ミニ評価テストの実施とその評価に基づいた日々の授業の改善。
- ㊦(知的)買い物学習の重視。絵日記・一行日記コーナーの設置と活用の工夫
- (情緒)漢字表の作成と活用。実態に応じた漢字力・計算力テストの実施と評価に基づく改善。

#### スクールマニフェスト目標値

☆漢字・計算ドリルを2回以上繰り返す。

### 豊かな心情を育む

- ①読書の奨励、読み聞かせの実施。毎日の生活の場面をとらえた声かけ。良い行いの賞賛、紹介。教師の説話。
- ②意図的にグループエンカウンターを行い、各自の様々な思いを知ることを通して、一人一人を大切に作る気持ちを育む。
- ③道徳コーナーの充実を図る(まほうの言葉の木、とくの日)。心をこめたあいさつを目指す
- ④児童によるあいさつ運動を実施する。月1回の愛校日を活用し、定期的に身の回りの整理整頓を徹底する。
- ⑤思いやりの心を育てる。係や当番活動での協力について考えさせる。自覚を持って委員会活動を活発にさせる。
- ⑥他学年との交流を通して最上級生としての自覚と誇りを持たせる。学年内の合同学習を通して、価値の高いものへの認識を深め豊かな心情を養う。グループ学習を生かした活動の工夫。
- ㊦(知的)がんばりカードの活用の工夫。花や野菜の栽培を通して豊かな心情を養う。
- (情緒)あいさつカード、がんばりカードの活用と改善。花や野菜の栽培を通して豊かな心情を養う。

#### スクールマニフェスト目標値

☆進んであいさつができる70%  
☆読書量が年間50冊以上80%以上

### 健康でじょうぶな身体をつくる

- ①体育学習カードの活用。遊具の使い方や遊びの決まりの指導。外遊びの奨励。全員遊び。はつらつタイムの活用。
- ②はつらつタイムでの全員遊びやランランタイム、ぴよんぴよんタイムを通して、安全に楽しく運動し、じょうぶな身体を育てる。
- ③体育カードの活用、個人目標の設定。走力の向上を目指す。サーキットトレーニングの活用。
- ④遊具を活用して継続的にサーキットトレーニングを実施する。学習カードを活用し、個に応じた目標を設定することにより体力の向上を図る。
- ⑤基礎体力づくり。年間を通じて走ることを継続する。
- ⑥サーキットトレーニングの作成と個人の能力に応じた活用により基礎体力の向上を図る。学習カードの作成と活用及び評価に基づく改善。
- ㊦(知的)輪や縄を使った遊びや運動に親しませ、運動の楽しさや体力の向上を図る。
- (情緒)外遊びの励行。遊具や用具を活用していろいろな運動に取り組みませ体力の向上を図る。

#### スクールマニフェスト目標値

☆①持久跳び・登り棒(2/3)80%      ②持久跳び・逆上がり 60%  
③持久跳び80%・逆上がり 70%      ④持久跳び(前・後)70%  
⑤持久跳び(前・後)85%                  ⑥自己ベスト記録更新 80%

### 教務C

○ 校内研修重点目標の実現に向けた各グループ取り組みの進捗状況の把握と途中評価及び改善支援(少人数指導の効果の検証)

○ 読後感想文の発表  
○ 読書記録表への記入(50冊達成者に表彰)  
○ 読書スペース・交流の場の設置  
○ 読書学習の資料の整備

○ 読み聞かせの実施(読み聞かせコーナー(掲示物))  
○ 図書室環境の整備(0分類の充実)  
○ お勧めの本の紹介コーナー(ミニ掲示板)  
○ 図書関係図書紹介

○ 朝の読書タイムの実施  
○ 学年図書コーナーの充実  
○ 食育関係図書紹介

### 司書G

